

# 「地域の方からの信頼・共感される福祉の拠点を目指して！」

まずは、

～地域住民でもある職員の満足度向上

と女性の活躍できる職場から～

## 事業場プロフィール

業種	社会福祉施設
所在地	滋賀県高島市
従業員	100名

## きっかけ

- ・職員の7割以上が女性で、ライフイベント（結婚・育児・入学・介護）に起因する離職率が高い
- ・職員の定着率向上により、年々増加傾向にある採用費用の削減を図る
- ・50歳代以降の職員の多くが、残業ありきの勤務形態を望んでいない

## ポイント

「お互い様」「やさしい職場」をスローガンに職場風土を改革

## 取組み

- 要望等解決委員会の設置
- 時間単位の年次有給休暇制度の導入
- ライフスタイルに応じた勤務形態（短時間 ↔ フルタイム）への変更を可能とする
- 「自主行動基準」を作成し、職員の目標や成果を広報誌（3回/年）・ホームページに掲載
- 子育て世代の職員への支援
  - ・フルタイムでの勤務が負担な職員に短時間勤務制度（8時間勤務 → 6時間勤務）を推奨
  - ・子供の発熱等による学校からの急な連絡等を心配する女性職員のために早退応援体制を整備
  - ・子供の体調不良時や夏休み期間などには子供同伴勤務を可能とする
  - ・最大2年間の育児休業の期間延長を可能とする（現在4名育休取得中）
- ボトムアップ方式により改善活動を検討する委員会を多数（8委員会）立ち上げ～優秀賞・プレゼン大賞・敢闘賞を表彰し、職員の「やる気」を応援～
- 各職種の職能基準に基づく公正な人事考課制度の導入
- 地域参加型のイベント多数開催
- 障害者雇用の推進（現在5名、法人全体で15名）

### 中堅職員研修



改善活動報告発表会

### 優秀賞 リスクマネジメント委員会



夏祭りイベント

## 取り組みの効果

- ・ 育休の取得率が向上し、子育て世代の職員の離職率が低下しています。
- ・ 子育て世代の職員への支援により、フルタイムによる勤務が可能となっています。
- ・ 職員からの紹介による採用希望者が増加しています。

	平成23年	平成25年
年休取得率	55%	62%
残業時間	20時間/月	15時間/月
離職率	11.4%	8.5%
育休取得者数	2名	4名

## 研修委員



## 課題

- ・ 各職種の職能基準に基づく公正な人事考課制度は定着しつつありますが、さらに人件費比率等を考慮した人事考課制度の構築が求められています。
- ・ 事業所全体としての時間外の削減・年休取得率は進んでいますが、一部の職種（主任・副主任・看護師）にまで行き届いていないことが課題です。

## 職員の声

- ・ 子供のことで迷惑をかけるのでフルタイムでの勤務は無理と思っていましたが、施設全体での支援（子供同伴勤務・早退応援体制など）があるため、フルタイムでの勤務が可能となりました。施設のスローガンである「お互い様」「やさしい職場」を実感しています。
- ・ オンオフがはっきりとしたメリハリのある雰囲気職場です。休日・年次有給休暇を利用した趣味の旅行で、仕事も趣味も充実しています。

## 施設長のコメント

職員の声が届きやすい、風通しの良い職場になってきていると実感しています。法定水準以上の年休や待遇改善は、財政上困難ではありますが、法人のこころざしである「地域に根ざした福祉の拠点」「共に生き・共に喜び・共に育つ」の実現に向け、職員と共に土台である職場環境の充実に努めていきたいと思っております。